



このメールは本会HPより登録された方々へ配信させていただいております。
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。
現在の登録件数：3,394 件

*****☆目次☆*****

【1】特集 <クラブの法人化を考える>

- (1) NPO法人とは何か
- (2) NPO法人化の意義
- (3) アドバイザーによる法人化に向けたアドバイス
- (4) NPO法人格取得にかかわる事務作業量・費用はこんな感じ！
- (5) NPOにかかわるお役立ちページ一覧

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ <隔月連載>

File10 子ども達の笑顔あふれるクラブ
～伊勢スポーツクラブ（山梨県甲府市）

【3】全国協議会がめざすもの（第4回）<隔月連載>

【4】助成金情報（応募締切 2011 年 1 月 7 日までのもの）

【5】メールマガジン次号の予告

★お知らせ★

- メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください！
- 締切まであと1ヶ月！
総合型地域スポーツクラブ「活動風景写真」「クラブ広報誌」
コンテスト応募受付中！（締切：12月24日）
- 日本体育協会・日本オリンピック委員会
創立100周年記念シンポジウムを開催します！
- 第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎 開催のお知らせ（延期開催）
- 公式メールマガジンへの登録をお勧めください！



■クラブ組織運営の次のステップとして、法人格を取得する総合型クラブが少しずつ増えています。

ある程度の規模で、公益的な事業を継続的に行う場合、法人格の必要性が検討されるようになります。この特集では法人化すべきかどうかの判断に参考となる情報をお届けします。

法人の種類はいろいろありますが、ここでは12月1日に法律の施行12周年を迎え、非営利で公益的な事業を行う特定非営利活動法人（以下、NPO法人）を取り上げます。

そもそも「NPO法人とは何か」を知っていただき、「NPO法人化の意義」で理解を深めていただきます。

また、全国のクラブ育成アドバイザーによる法人化に向けたアドバイス例の一覧、さらに、NPO法人格を取得するまでの作業内容・量をドキュメントした2つの事例を紹介します。

役立つ情報満載です。ぜひ、ご覧ください！

●（1）NPO法人とは何か

1. NPOの意味
2. NPO法の誕生背景
3. NPO法人の活動領域

（谷塚 哲 REGISTA 有限責任事業組合代表）

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20101122172846_4.pdf

●（2）NPO法人化の意義

1. NPO法人化のメリット
2. NPO法を理解しましょう
3. 総合型クラブにNPO法人格は必要？

（内田 満 福岡県クラブ育成アドバイザー）

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20101122172846_5.pdf

●（3）アドバイザーによる法人化に向けたアドバイス

1. 目的を明確に！
2. 法人化の基盤は？ 必要性の検討も

3. メリットとデメリットの中身

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20101122172846_6.pdf

● (4) NPO法人格取得にかかわる事務作業量・費用はこんな感じ！

1. 認証まで、2. 認証後

NPO法人吉野スポーツクラブ（奈良県吉野町）

NPO法人森と川スポーツクラブ（愛知県東浦町）

▼表全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20101122172846_7.pdf

● (5) NPOにかかわるお役立ちページ一覧

▼NPOWEB

<http://www.npweb.jp/>

NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会が運営する

NPO・市民活動に関するニュース&情報サイト

▼内閣府のNPOホームページ

<https://www.npo-homepage.go.jp/>

基礎知識、団体検索、手続き案内、関連施策、団体別情報などの情報が入手できます。

【2】アドバイザーのおススメ・クラブ

File10 子ども達の笑顔あふれるクラブ

～伊勢スポーツクラブ（山梨県甲府市）



◆地域を巡るクラブ育成アドバイザーの肥えた眼で見出された「読者の皆様に、ぜひ知ってほしい！」キラリと光るクラブを、隔月でご紹介します。

◆今月は「伊勢スポーツクラブ」。

山梨県のアドバイザー進藤芳昭さんのおススメ・クラブです。

背伸びをせず地道な活動を続けて6年たったクラブです。

スポーツを苦手だと思い込んでいた子ども達が、

クラブを通じてスポーツが楽しくなっていく、

そんな様子が、子ども達のコメントから、

生き生きと伝わってきます！

▼文章全体と写真はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20101122164604_4.pdf

▼進藤芳昭さんのプロフィールはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/15.html>

【3】全国協議会がめざすもの（第4回）



■昨年2月に設立された「総合型地域スポーツクラブ全国協議会（通称：SC全国ネットワーク）」が2年目の活動に入っています。各都道府県協議会を横につなぎ、2千を超えるクラブが加入しています。

連載では、全国協議会の役員の皆様に、「こうしていきたい！」という熱い想いを発信していただいています。

第4回は、長尾政則 常任幹事。

「ネットワークの持つ力は、大きなものがあります。各クラブでしっかりとしたネットワークを築こうではありませんか」と力強い呼びかけをいただきました。

▼文章全体はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20101122164730_4.pdf

▼総合型地域スポーツクラブ全国協議会のページはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/conference/index.html>

【4】助成金情報（応募締切 2011年1月7日までのもの）

▼平成23年度年賀寄附金配分事業（11月30日まで）

<http://www.post.japanpost.jp/kifu/nenga/applications.html>

▼2010年度 近畿ろうきんNPOアワード（2011年1月5日まで）

(近畿2府4県に、主たる事務所を置いている団体)

http://www.rokin.or.jp/npo/npo_award/

▼神奈川県子ども未来ファンド2011年助成 (2011年1月7日まで)

(神奈川県内NPO対象)

<http://www.kodomofund.com/topics/search.cgi?equal1=252>

【5】メールマガジン次号の予告

<特集> クラブにかかわる税の知識

クラブの設立・運営にかかる税金として、
一般的にどのようなものがあるのか、
知識を増やしていきます。

<連載> 若手クラブ仕事人の夢メッセージ、「わがまち自慢！」 など

■発行予定日；12月20日(月)

★お知らせ★

●メールマガジンへのご意見・感想、ご希望をお寄せください！

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

ご意見・感想はもちろん、「こんなテーマや情報を取りあげてほしい」
ということがありましたら、以下お気軽にお寄せください！

▼送付先メールアドレスはこちら

sc-info@japan-sports.or.jp

●締切まであと1ヶ月！

総合型地域スポーツクラブ「活動風景写真」「クラブ広報誌」

コンテスト応募受付中！（締切：12月24日）

総合型クラブの定着と発展、社会での周知や理解促進を目的に、

クラブの活動写真風景と、クラブで作成した広報誌（パンフレット等）のコンテストを行います。

本事業は、日本体育協会創立 100 周年記念事業の一環として、SC 全国ネットワークが実施するものです。

それぞれのコンテストの優秀な作品には、以下の賞及び記念品を贈呈します。

- (1) 最優秀賞・・・スポーツ用品 10 万円相当
- (2) 優秀賞・・・スポーツ用品 5 万円相当
- (3) 佳作・・・スポーツ用品 1 万円相当

応募要領・応募用紙は、下記よりダウンロードできます。

奮ってご応募ください。

▼応募要領・応募用紙はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/conference/pdf/contest.pdf>

●日本体育協会・日本オリンピック委員会

創立 100 周年記念シンポジウムを開催します！

日本体育協会・日本オリンピック委員会は、創立 100 周年記念事業の一環として、記念シンポジウムを開催いたします。

シンポジウムでは、日本のスポーツ 100 年の「これまで」と「これから」を共通テーマに、基調講演、パネルディスカッションを行います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<地域シンポジウム>

福島会場：平成 22 年 10 月 23 日（土）

ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）

基調講演：川淵三郎氏（日本サッカー協会名誉会長）「夢があるから強くなる」

パネルディスカッションテーマ：スポーツによる「公正で福祉豊かな地域生活」の

創造

京都会場：平成 22 年 12 月 11 日（土）

京都会館（京都府京都市）

基調講演：月尾嘉男氏（東京大学名誉教授）「環境問題に挑戦するスポーツ」

パネルディスカッションテーマ：スポーツで考える「環境と共生」の時代

広島会場：平成 23 年 2 月 26 日（土）

広島国際会議場（広島県広島市）

基調講演：明石 康氏（日本紛争予防センター会長・元国連事務次長）「スポーツと

平和」

パネルディスカッションテーマ：スポーツが築く「平和と友好」に満ちた世界

<総括シンポジウム>

東京会場：平成 23 年 7 月 15 日（金）

グランドプリンスホテル新高輪（東京都港区）

特別講演：ジャック・ロゲ氏（国際オリンピック委員会会長）

基調講演：橋本 聖子氏（日本スケート連盟会長・オリンピックメダリスト）

「日本のスポーツ～新たな挑戦～」

パネルディスカッションテーマ：21世紀のスポーツとグローバル課題への挑戦

▼福島会場の内容はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_fukushima.pdf（パンフレット）

<http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=587>（開催終了報告）

▼京都会場のパンフレットはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_kyoto.pdf

▼広島会場のパンフレットはこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_hiroshima.pdf

▼全体開催要項はこちらから

http://www.japan-sports.or.jp/jasa100th/pdf/sympo_yoko.pdf

▼お申込はこちらから

福島会場→ お申込み受付は終了いたしました。

京都会場→ お申込み受付は終了いたしました。

広島会場→ <https://jasacm.japan-sports.or.jp/cms/form/event.php?eid=156>

●第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎 開催のお知らせ（延期開催）

平成22年5月22日・23日に開催予定でありました「第4回全国スポーツクラブ会議 in 宮崎」については、口蹄疫による非常事態宣言を受け、中止となっておりますが、このたび、下記により開催されますので、お知らせいたします。会議内容詳細、申し込みについては下記HPよりご覧ください。

期日：平成23年2月26日（土）・27日（日）

会場：宮崎市民プラザ

問い合わせ：NPO法人佐土原スポーツクラブ

TEL：0985-73-4442

HP：<http://www.sadowara-sc.com/news/post-49.html>

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、現在約3,400の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも
関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を
周りの方にお勧めください。よろしくお願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域
スポーツクラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。

周りの方にもぜひ登録をオススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度
退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright (c) Japan Sports Association. All rights reserved